

取扱説明書

Wi-Fi 6対応 Wi-Fi子機

型番：WN-DAX1200U

レシート・納品書は大切に保存してください

修理の際に、購入日を証明するために必要です。

使用方法

以下の手順でドライバーをインストールしてから、本製品をパソコンに接続してください。

1 ドライバーをインストールする

1 以下手順でドライバーをダウンロードする

① 弊社ホームページにアクセス

➔ <https://www.iodata.jp/p/242280>

② [WN-DAX1200Uドライバー]をクリック

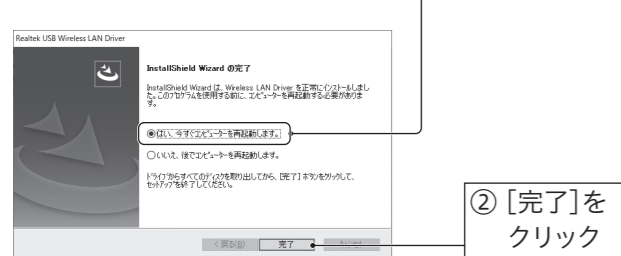
③ ご利用のOSを選択して [ダウンロード]をクリック

2 ダウンロードした[WN-DAX1200UXXX.exe]ファイルをクリックして開く(XXXは数字)

➔ 「ファイルを解凍しています。」のメッセージが出ます。

3 左の画面が表示されたら [はい]をクリック

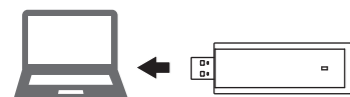
4 ① 下記の画面が表示されたら [はい、今すぐコンピューターを再起動します]を選択



② [完了]をクリック

パソコンが再起動したら、「2.パソコンにつなぐ」へお進みください。

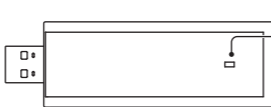
2 パソコンにつなぐ



本製品のランプが青点滅になったら、「3.Wi-Fiルーターにつなぐ」へお進みください。

本製品について

各部の名称と機能



ランプ

【点灯】Wi-Fi接続中
 【点滅】Wi-Fi未接続
 【消灯】パソコンで認識が無効になっている、またはパソコンから電源供給されていない

動作環境・仕様

<https://www.iodata.jp/product/network/adp/wn-dax1200u/>

3 Wi-Fiルーターにつなぐ

1 画面右下の無線アイコンをクリック (Wi-Fi、Bluetooth、インターネットなど)

※ (Windows 11のみ)画面右下の無線アイコンをクリック後、無線アイコンをクリックします。

Wi-Fiマークが白色(オフ)の場合は、クリックして青色(オン)にしてください。

2 ① 接続するWi-FiルーターのSSIDを選択
② [接続]をクリックパソコン内蔵のWi-Fi(無線LAN)子機がある場合
下の画面のようにWi-Fi子機の見出しがある場合は、[Wi-Fi]の数字の大きい方を選んでみてください。

例) [Wi-Fi]と表示されている場合は、[Wi-Fi 2]を選択(数字は環境により異なります)

※ またはパソコン内蔵のWi-Fi子機を無効にしてご利用ください。詳しくは、「困ったときには」の「ランプが点灯せず、本製品が認識しない」対処5をご確認ください。

3 ① Wi-Fiルーターの暗号キー(パスワード)を入力
② [次へ]をクリック

※ 暗号キーについては、Wi-Fiルーターの取扱説明書参照

「接続済み」と表示されたら、以上で設定は完了です。インターネットをご利用いただけます。

インターネットに接続できない場合は、右記「困ったときには」をご確認ください。

困ったときには

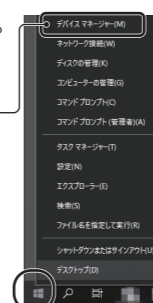
ランプが点灯せず、本製品が認識しない

対処1 別のUSBポートに挿し直してみてください。USBハブを使用している場合は、パソコンのUSBポートに接続してください。

対処2 他のWi-Fi(無線LAN)ドライバーやユーティリティがインストールされている場合は、アンインストールしてください。

対処3 ドライバーをインストールし直してください。

- ① 本製品をパソコンに挿す
- ② スタートボタン を右クリックし、[デバイスマネージャー]をクリック
- ③ ネットワークアダプターをダブルクリック
- ④ 本製品「I-O DATA WN-DAX1200U...」に!マークが表示されている場合は右クリックで削除する
- ⑤ 本製品を取り外し、ドライバーをインストールしなおす(本紙「使用方法」参照)



対処4 パソコン内蔵のWi-Fi(無線LAN)子機がある場合は無効にしてください。

- ① 画面右下の無線アイコンをクリック
 - ② [ネットワークとインターネットの設定]をクリック
 - ③ [アダプターのオプションを変更する]をクリック
 - ④ パソコン内蔵のWi-Fi(無線LAN)子機を選択し、無効にする
- ※ 「I-O DATA WN-DAX1200U Wireless LAN Adapter」と表示されているWi-Fiが本製品になります。このWi-Fi以外のWi-Fiは無効にしてください。

インターネットに接続できない

対処1 スマートフォンなど他の端末がWi-Fiでインターネットに接続できるかご確認ください。他の端末からもインターネットに接続できない場合は、Wi-Fiルーターの設定が完了していない可能性があります。Wi-Fiルーターのメーカーにお問い合わせください。

対処2 Wi-Fiルーターが以下の設定になっていないか確認してください。(Wi-Fiルーターの取扱説明書参照)

SSIDを通知しない設定(ステルス設定)になっている

手動でWi-FiルーターのSSID、暗号キーを入力し、接続設定をおこなってください。

接続できる子機を制限している(MACアドレスフィルタリングを設定している)

Wi-Fiルーター側の設定で本製品への接続を許可してください(MACアドレスは本製品に記載されています)。

対処3 本製品が正しく認識されていない可能性があります。「ランプが点灯せず、本製品が認識しない」の対処5をご確認ください。

対処4 セキュリティ関連のソフトウェアの機能を一部解除すると動作する場合があります。詳しくは、セキュリティ関連のソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

無線接続が安定しない

対処1 見通しの良い場所や、周辺が鉄筋コンクリートで囲まれている場所でお試してください。

対処2 別のUSBポートに挿し直してみてください。USBハブを使用している場合は、パソコンのUSBポートに接続してください。

対処3 ドライバーをインストールし直してください。
① アンインストールする(本紙「アンインストール方法」参照)
② インストールする(本紙「使用方法」参照)

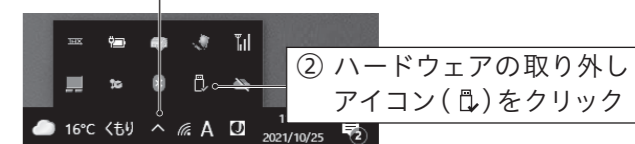
対処4 接続先のアクセスポイントやルーターの設置場所を移動させてみてください。また、それでも改善されない場合は、アクセスポイントやルーターのチャンネル設定を変更してお試してください。

本製品の取り外し方

Windows起動中に本製品を取り外す場合は、以下の手順でおこなってください。

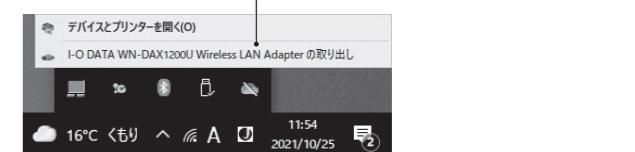
※ 長時間の通電により本体が熱を持つ場合があります。本製品を取り外す際は、パソコンの電源を落とした後しばらくしてから側面をもって取り外してください。

1 ① 画面右下のへマークをクリック



② ハードウェアの取り外しアイコン(🔌)をクリック

2 [I-O DATA WN-DAX1200U Wireless LAN Adapterの取り出し]をクリック



3 「ハードウェアの取り外し...安全に取り外すことができます」と表示されたら、本製品を取り外す

以上で、本製品の取り外しは完了です。

アンインストール方法

本製品のドライバーをアンインストール(削除)する方法を説明します。必要に応じてご覧ください。

1 本製品をパソコンから取り外す(上記「本製品の取り外し方」参照)

2 スタートボタン を右クリックし、[アプリと機能]をクリック

3 [I-O DATA WN-DAX1200U Wireless LAN Driver]を選択し[アンインストール]をクリック

4 画面の指示にしたがってアンインストールする

以上で、ドライバーのアンインストールは完了です。

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容
<p>取扱説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等にしがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ日より1年間無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。</p>
2 保証対象
<p>保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。</p>
3 保証対象外

以下の場合には保証の対象とはなりません。

- 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合
- 中古品でご購入された場合
- 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
- お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
- 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
- 取扱説明書等に記載の使用法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
- 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
- 弊社以外で改造、調整、部品交換等された場合
- 弊社が寿命に達したと判断した場合
- 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
- その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

4 修理
<p>1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。</p> <p>2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。</p> <p>3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。</p> <p>4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。</p>
5 免責
<p>1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。</p> <p>2) 弊社に故意または重大失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。</p> <p>3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。</p>
6 保証有効範囲

- 弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。Our company provides the service under this warranty only in Japan.

<p>この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。</p> <p>VCCI-B</p>
<p>【ご注意】</p> <p>1)本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。</p> <p>2)本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んだでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。</p> <p>3)本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)</p> <p>4)本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。</p>

【ユーザー登録はこちら】…**https://iportal.iodata.jp/**
ユーザー登録にはシリアル番号(S/N)が必要ですので、メモしておいてください。シリアル番号(S/N)は本製品貼付のシールに印字または本体に刻印されている12桁の英数字です。(例:ABC1234567ZX)

【本製品の廃棄について】本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

【商標について】記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。


アフターサービス

<p>●本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。</p> <p>●個人情報 は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー（https://www.iodata.jp/privacy.htm）に基づき、適切な管理と運用をおこないます。</p>
<p>重要</p>

お問い合わせ方法

よくあるご質問、マニュアル、最新ソフトウェア


<p></p> <p>https://www.iodata.jp/lib/</p>
<p>電話でのお問い合わせ</p>
<p>050-3116-3014</p> <p>受付 9：00～17：00 月～日曜日(年末年始・夏期休業期間をのぞく) ※お問い合わせいただく際は、商品の型番をご用意ください。</p>

<p></p> <p>https://contact.iodata.jp/sp/inquiry/network</p>
<p>メールでのお問い合わせ</p>

<p></p> <p>https://contact.iodata.jp/sp/inquiry/network</p>
<p>修理の流れ</p>

<p>保証期間1年間</p>					
<p>① 修理申込 (申込番号発行)</p>	<p>② 修理センターに送付</p>	<p>③ 検査</p>	<p>④ 有償時のみ見積連絡</p>	<p>⑤ 修理</p>	<p>⑥ 修理品返送</p>

<p>①Webで修理申込</p>
<p>【重要】修理申込をおこなうと、申込番号が発行されます。</p>
<p></p>
<p>https://www.iodata.jp/support/after/repair/</p> <p>※Webページから修理申込がおこなえない場合は、申込番号の代わりに[名前・住所・TEL (FAX)・E-Mail・症状]を書いたメモを商品に同梱してお送りください。</p>

<p>②修理センターに送付</p>
<p><input type="checkbox"/> 商品一式</p> <p><input type="checkbox"/> 申込番号を書いたメモ (Web申込時に発行された番号)</p> <p><input type="checkbox"/> レシートや納品書など、購入日を示すもの</p>
<p> 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 (株)アイ・オー・データ機器 修理センター宛 TEL 076-260-3617</p>

<p>※紛失をさけるため宅配便でお送りください。</p> <p>※送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担です。</p> <p>※嚴重に梱包してください。弊社到着までに破損すると有料修理となる場合があります。</p> <p>※液晶ディスプレイ製品の場合、パネル部分を持つとパネル内部が破損します。取扱いには、充分注意してください。</p> <p>※修理の進捗状況は上記Webページでご確認いただけます。(申込番号で検索)</p>

使用上のご注意

- 長時間の通電により本体が熱を持つ場合があります。本製品を取り外す際は、パソコンの電源を落とした後しばらくしてから側面をもって取り外してください。
- 本製品はパソコンのUSBポートに直接接続してご利用ください。USBハブや増設のUSBポートに接続すると、安定してご利用いただけない場合があります。
- 以下の機器は無線局と同じ周波数帯を使用します。近くでは使用しないでください。
 - ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等
 - 特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
 - 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)
 - 電子レンジやコードレス電話等の電化製品
上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。そのため、通信ができなくなったり、速度が遅くなったりする場合があります。

- 携帯電話、テレビ、ラジオを、本製品の近くではできるだけ使用しないでください。携帯電話、テレビ、ラジオ等は、無線LANとは異なる電波の周波数帯を使用していますが、本製品を含む無線LAN製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。

- 無線LANやBluetoothなどで使用する2.4GHz帯とUSB 3.2 Gen 1 / Gen 2 / Gen 2x2の信号は、近くで動作させると、無線LANが影響を受け、通信が遅くなったり、通信が切れてしまうことがあります。
 - USB 3.2 Gen 1 / Gen 2 / Gen 2x2搭載製品から、本製品をできるだけ離してご利用ください。
 - (5GHz帯対応製品の場合のみ)5GHz帯をご利用ください。

- 間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません。本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用されている木材やガラス等は通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリート等が使用されていると通信できません。



<p>無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意</p>
--













無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りをおこなうため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定をおこなっていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

<ul style="list-style-type: none">●通信内容を盗み見られる <p>悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、</p> <ul style="list-style-type: none">・IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報 ・メールの内容 <p>等の通信内容を盗み見られる可能性があります。</p>	<ul style="list-style-type: none">●不正に侵入される <p>悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、</p> <ul style="list-style-type: none">・個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩) ・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし) ・傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん) ・コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)などの行為をさせてしまう可能性があります。
--	---

本来、無線LANアダプターや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っているので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定をおこなって製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。当社の無線LAN製品は出荷時状態ではセキュリティに関する設定がされていますが、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。セキュリティの設定などについてお客様ご自分で対処できない場合には、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。当社では、お客様がセキュリティの設定をおこなわないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定をおこない、製品を使用することを推奨します。
※ セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、株式会社アイ・オー・データ機器は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

安全のために

<p>お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。</p>	
<p>▼警告および注意表示</p>	<p>▼絵記号の意味</p>
<p> 警告 この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。</p>	<p> 注意 この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。</p>

<p> 警告</p>	
<p> 本製品を修理・分解・改造しない 発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。</p>	<p> 故障や異常のまま、通電しない 本製品に故障や異常がある場合は、必ずパソコンから取り外してください。そのまま使うと、発火・感電・故障の原因になります。</p>
<p> ぬらしたり、水気の多い場所で使わない 水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。 <ul style="list-style-type: none">・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。 ・水の入ったもの(コップ、花びんなど)を上に乗かないでください。 ・万一、ACアダプターや本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。</p>	<p> 本製品を病院内で使わない 医療機器の誤動作の原因になります。</p>
<p> 本製品を乳幼児の手の届くところに置かない 誤って飲み込み、窒息や胃などへの障害の原因になります。万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。</p>	<p> 本製品を飛行機の中で使わない 飛行機の計器などの誤動作の原因になります。飛行機の中ではコンピューターから本製品を取り外してください。</p>
<p> 煙がでたり、変なにおいや音がしたら、すぐに使うのを止める そのまま使うと発火・感電の原因になります。</p>	<p> ペースメーカー等の医療機器や、産業・科学機器の近くで使用しない ペースメーカー等の医療機器や、産業・科学機器の動作に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。また医療機関では無線機器の使用を禁止していることがあります。</p>
<p> 注意</p>	
<p> 本製品を踏まない 破損し、けがの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。</p>	<p> 長時間にわたり一定の場所に触れ続けない 本製品を一定時間使うと、本製品が熱く感じる場合があります。長時間にわたり一定の場所に触れ続けると、低温やけどを起こすおそれがあります。</p>